

# 農地集積及び経営体育成の状況

農地集積率  
平成29年度実績 **65.3%**

## 1. 農地集積の推移

農地整備事業地区においては、経営体育成等基盤整備関連促進計画等で掲げている担い手への農地集積目標の達成に向けて、担い手育成や土地利用調整等の活動を支援しています。

※平成5年以降に着手した農地整備事業の受益面積及び集積面積の推移。

※津波被災地域で作付可能面積が少ない地区(復興交付金事業新規地区)は集計から除外。



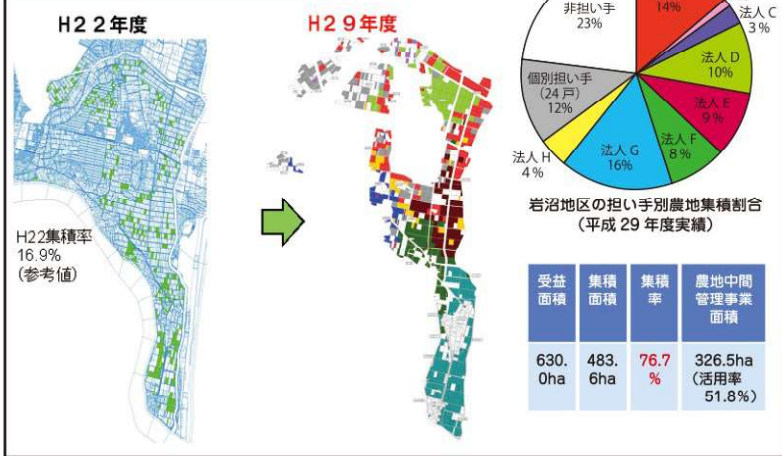
## 2. 事例紹介

### 1. 岩沼地区(岩沼市)

- 事業名：農山漁村地域復興基盤総合整備事業
- 事業期間：H25～H32(集積目標年H36)
- 受益面積：630.0ha

岩沼地区では、東日本大震災に伴う津波により甚大な被害を受けましたが、地区の農地を守っていくために農地整備事業を実施しました。震災後、集落毎に7つの農業法人が設立され、平成29年度には法人を中心に、農地中間管理事業を活用して張付け、農地集積率は77%となっています。

#### 岩沼地区(岩沼市・名取市)



### 2. (農)仙台イーストカントリー(仙台市)



平成30年11月に仙台市の(農)仙台イーストカントリーが「第5回ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の優良事例(応募総数1,015件の中から32地区)に選定され、総理大臣官邸で行われた選定証の授与式に出席しました。

当法人は、震災後地域の受け皿としていち早く復旧し、地域コミュニティの再生に取り組み、「おにぎり屋かかちゃん」を始め、6次産業化を契機とした女性活躍の場を創出した点などが評価されました。

#### 【関連事業】

仙台東地区 国直轄災害復旧関連事業(区画整理)(H25～H32)